



たんぽぽぐみだよ!

2022年11月1日
尚徳福祉会おぐら保育園

雨続きの天気が終わると気温もグッと下がり、秋らしくなってきました。「今日は涼しいから長袖にしたんだよ」「外行くなら上着いるかな??」と自分たちから気づいて教えてくれたり質問したりする姿も多くなってきました。運動会が終わり、子どもたちの次のワクワクは発表会!子どもたちと話し合い、沢山のアイデアを取り込みながら楽しい発表会を作っていこうと思います。

いもほい



子どもたちが楽しみにしていた芋掘り。「あったー!」「大きいねー!」と掘った芋をお互いに見せ合っていました。掘った芋は11月にスイートポテト作りに使用します。芋掘りが終わると子どもたちの興味は芋づるへ。綱引きや大縄替わりにして遊んだり、保育者と一緒にリースづくりをしたり、身体に巻き付けて変装したりする子もいました。中には「丈夫そうだからタイヤをつけてブランコ作ってみたい」とタイヤを結び付けて木に引っ掛ける姿もありました(タイヤと子どもの重さには耐えきれませんでした…。)。芋掘りとなるとサツマイモに目が行きがちですが子どもたちは芋もツルも葉も全部遊びに使っていました。子どもたちの発想力には驚かされますね。



どんぐりあつめ

散歩先やどこからか手に入れたどんぐりをみんなで遊ぶことが多くなりました。「どんぐりの中ってどうなってるの?」と言われたので1つ割って中を見せてあげると「こっちのも割ってみたい!」と大盛り上がり。みんなで割ってみる事になりましたが踏んでもダメ、投げてもダメ…。
「みんなでせーの、で踏んでみる?」「硬い所でゴリゴリってやるのはどうかな」とアイデアが色々出ていました。最終的に小さなヒビを入れて、そこから割ることが出来ました!実際割ってみると中身にそれほど興味はなかった様子ですが、「割るまでの過程」を相談しながら進めていく姿に成長を感じました。



～ゆいぐみに向けて少しづつ～

今年度も後半になり、徐々に進級や就学を見据えた活動を保育の中に取り入れています。1日の予定を時計と文字を使って説明したり、箸を使った玩具を用意して興味を持ってもらってから実際の食事でも箸の声掛けをしたり、気温が下がってきたタイミングで肌着が出ていると身体が冷えるから試してみようと声を掛けたりと、子ども自身に「そうか!」と気づき生まれるように心掛けながら行っています。もしかしたら保育園で頑張っている分、家では甘えてしまう事もあるかもしれません。家での様子と園での様子を情報交換しながら子どもたちが成長していく為のお手伝いが出来ればと思っています。色々な事が出来る様になっていく姿と一緒に喜びながら関わっていこうと思います。



～お願い～

- 気温が急に下がってきました。着替えのストックを見直して頂き、気温に合わせた衣服調節が出来るようにご用意してください。また、外遊び用の上着はロッカーに、登園用の上着は廊下の手提げかけにかけて頂けると助かります。
- 靴や肌着等、字が薄くなりやすい物に関しては再度記名の確認をお願いいたします。